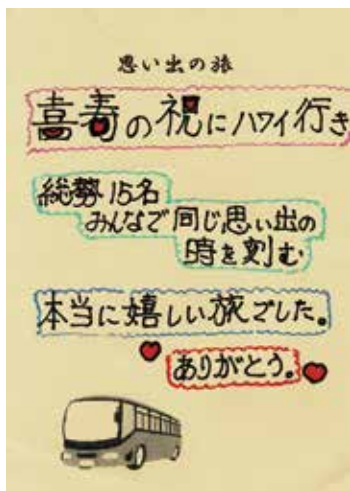
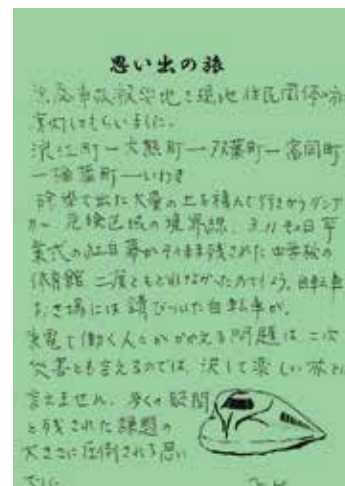


# 市民参加オブジェ『思い出の旅』



市民参加オブジェも今年で6回となりました。15周年の『狭山ふるさと自慢を桜の花で』に始まり、『わたしの心に残る曲』『私・家族・狭山の未来』『私の心に残った一冊』『思い出の一皿』そして『思い出の旅』と・・・

今年は83の思い出の旅が届きました。そのうち26が海外の旅だったのには驚きました。中国、アメリカ、ハワイ、イタリア、スイス、スペイン、アフリカなど世界の各地を。国内では、北は北海道(8人)から南は沖縄(5人)まで。長野・宮城(3人)、佐渡・広島・秋田・京都・盛岡・福島(2人)など全国各地を。旅の趣旨も色々で、小学校の修学旅行、新婚旅行、結婚記念旅行、金婚記念旅行、そして喜寿の同窓会旅行など。



東日本大震災後の福島や仙台を訪れての感想には心がズキンとしました。私も『思い出の旅』カードを書きながら、その当時の事を思い出し、懐かしさ・楽しさで幸せいっぱいになりました。その土地に伝わる伝統芸能、行事、そして名所旧跡などテレビや雑誌等で紹介されているけれど、その場所に立ち、初めて触れ、味わうことでの感動は何時までも心に残っているのではないのでしょうか。

担当：板屋捷子

## 事務局便り

春の訪れを感じているのに新型コロナウイルス対策で「桜まつり」が開催中止となりました。実行委員の皆さまには、ご準備頂きましたのにたいへん残念なことになり申し訳ありません。開き始めた桜を集うことが出来ませんが各々が十分に愛でようではありませんか、健康を祈りながら…。

さて、5月31日には定期総会が開催されます。書類の提出などご協力をよろしくお願い致します。

事務局長 岸野智子